

中村亮祐

14期生—平成28年度卒—
岡山理科大学 獣医学部



「好き」なだけでは、
続けられないことがある。

Life-changing Learnings



N O . 8

人生を変えた、学びの記憶。

「好き」だけでは、到底足りない。
命を扱う学問を究めるということ

私は岡山理科大学で獣医学を学んでいます。獣医学科は医学部や薬学部と同じ六年制大学で、六年目に受ける獣医師国家試験に合格すると晴れて獣医師ることができます。ただし、四年制大学とは異なり資格を取得することが目的となるため、学ばなければならぬことが圧倒的に多いです。このため、生き物が好きでないと学業を続けることは難しく、さらに外科手術や解剖、安楽殺なども行うので、ただ「動物が好き」というだけではなく、命と向き合う覚悟も必要です。

十年後、研究者になる夢を目指して

獣医師が活躍する場は、動物病院だけではなく公務員、NPOSAI、屠畜場、製薬会社、研究所など多岐にわたります。

もちろん獣医学に関わる研究も盛んに行われており、私は大学院で研究がしたいと考えているため、合計十年間（学部6年間＋大学院4年間）大学に在籍する予定です。

前述の通り、獣医師の進路は多岐に渡り、研究が活きる場も数多く存在することから、自らの見識や視野を広げながら日々研究を進めゆきたいと思っています。

科学技術高等学校で学び、現在は獣医学の研究者を目指し岡山理科大学で獣医学を学ぶ。
好きなだけでは歩み続けることのできない厳しさを感じながらも、興味を糧に日々勉学に励んでいます。